臨時医療施設に開業医

医師会、効率的配置へ提案

政策の現場 2021衆院選ちば [1]

「知事が決断して臨時医療施設を進める際には、万が一の空振りがあっても1年、2年はしっかり支える」。新型コロナウイルス感染者が急増した「第5波」さなかの9月1日、自民党県連が医療提供体制強化を熊谷俊人知事に申し入れた際、出席した県議の1人がそう付け加えた。3月の知事選では熊谷氏と争った自民だが、コロナ病床逼迫の危機を乗り切るためには協力し合う必要があるというメッセージだった。しかし、病床を増やすために必要な医療従事者が足りなかった。

第5波の感染者急増は県の想定を大幅に上回った。県は2020年末から21年2月の「第3波」並みの事態に対応できるように、6月に現在の病床確保計画の運用を開始。緊急度が最も高い「フェーズ4」では1日当たりの新規感染者数を700人と想定した。しかし、7月26日の新規感染者数508人が、第3波の最多人数506人（1月16日）を上回ったかと思うと、わずか4日後の7月30日には753人まで増加。8月20日には過去最多の1777人を記録した。本来は入院して酸素投与する必要がある患者を入院させられず、自宅療養で死亡する例が相次いだ。事実上の医療崩壊だった。

第5波で改めて注目されたのが「野戦病院」とも称された臨時医療施設だ。医療法や消防法が一部適用除外になって病床を増やしやすいメリットがある。運用面で壁となったのが医師不足だった。

県内ではフェーズ4に移行した8月4日以降、不急の手術を遅らせるなどして一般医療を制限し、最終的にコロナ病床を1495床（9月30日現在）まで積み増した。その過程で開かれた8月19日のウェブ会議には、県内の病院（20床以上）の約6割が参加。コロナ治療に集中的に対応する重点医療機関が、病床逼迫の苦しい状況を切実に訴え、他の病院に協力を求める場面もあったという。

県は第3波のさなかの今年1月に、県内全病院に臨時医療施設への医療従事者派遣を要請。しかし、協力が得られたのは今年8月までに看護師6人だった。県は県立病院の配置見直しなどで医師4人と看護師48人を確保し、10月まで臨時医療施設の48床を運用した。

医師らを効率的に配置し、医療崩壊を防ぐにはどうすればいいのか。県医師会の入江康文会長（78）は開業医で輪番を組み、臨時医療施設に派遣する制度を提案する。「普段の診療もあるので張り付くわけにはいかないが、患者を1カ所に集めて医師が交代で診ることはできる」と話す。公立病院の医師の定年引き上げたり、後に高齢者施設など医師を「予備役」保したりするのも手な対応」と指摘する。

第5波を受けて省は10月1日、病画を11月末までに直すよう都道府県た。県の担当者は ら100床、20 やすのは厳しい」 中和抗体薬の利用 と併せて難局を乗 い考えだ。

入江会長は「次 大がコロナの第6 く、別の感染症と 性もあり得る。ワ 自国で開発できる りなど、迎え撃つ 要だ」と語る。【石

臨時医療施設の48床が運用されている県がんセンター旧病棟＝千葉市中央区で

臨時医療施設

新型インフルエンザ等対策特措法31条規定で、都道府県の医療機関が不足し、供に支障が生じる場合に、知事が設置し医療を なければならないとされている。消防法の消防 設置規定のほか、建築基準法、医療法の一部が 外になっている。県内では県がんセンターの旧 48床を運用。66床を目指したが、医療従事者不 現しなかった。

アクアラインマラソン 来年11月6日開催

4年ぶり

アクアラインマラソンの開催に向け意気込む増田明美さん（左から2人目）や熊谷俊人知事（同3人目）ら＝千葉市で

東京湾アクアラインを走る「ちばアクアラインマラソン」の実行委員会（会長・熊谷俊人知事）は21日、千葉市内で総会を開き、第6回大会を来年11月6日に開催することを決定した。昨年10月に予定されていた前回大会は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止になっており、4年ぶりの開催となる。

大会は2012年から隔年で実施。東京湾アクアラインや海ほたるパーキングエリア、木更津市内などを駆けるコースが人気で、毎回1万人以上のランナーが参加している。

第6回大会は、フルマラソン1万2000人、ハーフマラソン・車いすハーフマラソン計5000人を定員とし、来年3月25日からインターネット上で募集を始める。

感染症対策として、ソーシャルディスタンスを保てるようスタート地点の待機場所を大幅に拡大。ランナーは国内からの参加に限り、海外からの参加については、今後の感染状況や国の動向などを見極めて判断するという。

実行委員でロサンゼルス五輪マラソン女子代表の増田明美さんは総会後の記者会見で「県ではパラリンピック教育が盛ん。大会も車いすだけでなく、さまざまな障害を持つ人が参加しやすくなれば、より千葉らしい大会になるのでは」と提案。熊谷知事は「これまでも障害者の方に積極的に参加してもらったが、より門戸を広げられるよう議論を深めていきたい」と応じた。【真下信幸】

新型コロナ

新たに21人感染 50代男性が死亡

県内では21日、21人の新型コロナウイルス感染と1人の死亡が発表された。県など各自治体によると、県内の感染者は計10万2336人（死者1021人）となった。

県疾病対策課によると、死亡したのは50代男性。循環器系の基礎疾患があり、ワクチンは接種していなかったという。【真下信幸】

飲食店で実証実験

ワクチン証明 千葉の3店舗

県と国は22日から11月4日まで、新型コロナウイルスワクチンの2回接種かPCR検査の陰性証明があれば行動制限を緩和する「ワクチン・検査パッケージ」に関する実証実験を、千葉市内の飲食店3店舗で始める。店舗側の手間や費用を把握し、実現に向けて運用面の課題を検証する。

政府と共同で実施する。対象店はいずれも同市中央区のイタリア料理店「アンティコ ジェノベーゼ」▽和食店「割烹 をざわ」▽寿司店「丸万寿司」――の3店舗。期間中、夕方以降の営業時間で、入店者にワクチンの2回目接種から2週間以上、証明書か に行った PCR 陰性を証明 提示を求め

志位委員長来県 共産へ支持訴え

共産党の志位和夫委員長が21日、来県し、同党候補への支持を訴えた。

志位氏は午後6時半ごろ、習志野市のJR津田沼駅前で県内小選挙区の候補者らと並んでマイクを握った。自公政権の新型コロナウイルス対策 無視した対 発と多く し、医療崩 た」と批判 院選を「新 作る政権選 として「今 最優先する 替えよう」 た。

野党共闘 が実現した

千葉

CHIBA

chiba@mainichi.co.jp

千葉支局
〒260-0026
千葉市中央区千葉港7の3
043・247・0505 FAX043・247・0508

船橋支局
〒273-0011
船橋市湊町2の12の4
湊町十二番館ビル402
047・432・0505 FAX047・432・0506

成田支局
〒282-0011
成田空港第1ターミナルビル6F
0476・32・5821 FAX0476・32・5823

柏支局
〒277-0852
柏市旭町2の8の26
リノア柏401号室
04・7148・4192 FAX04・7148・7823

銚子通信部 0479・22・0224
茂原通信部 0475・23・0505
館山通信部 0470・22・0311
木更津通信部 0438・22・2425
千葉県毎日会 043・279・1147

広告は
毎日広告社千葉支社 043・301・7291
毎日折込 03・3208・8611

購読は 0120・468・012

県内の感染者数 21日現在

市町村	新規	累計
千葉市	1	17022
銚子市	0	584
市川市	2	10473
船橋市	1	12476
館山市	0	367
木更津市	0	1697
松戸市	0	8887
野田市	0	1919
茂原市	0	783
成田市	0	1814
佐倉市	1	2406
東金市	1	649
旭市	0	492
習志野市	1	3278
柏市	0	7183
勝浦市	0	114
市原市	0	3334
流山市	0	2835
八千代市	1	3762
我孫子市	0	1804
鴨川市	0	199
鎌ケ谷市	0	1628
君津市	0	772
富津市	0	384
浦安市	1	3462
四街道市	7	1625
袖ケ浦市	0	634
八街市	0	994
印西市	0	1333
白井市	0	758
富里市	0	824
南房総市	0	257
匝瑳市	0	230
香取市	0	505
山武市	0	510
いすみ市	0	297
大網白里市	0	466
酒々井町	0	255
栄町	0	190

※クルーズ船と